

窓

京都新聞 令和2年(2020年)8月26日(水)

将来考え 自分と向き合う

伏見区・藤澤 晴称(大学生・20)

今、この状況ということもあり、将来のことをよく考えるようになってきた。将来というのは、本当に未知のため、答えがないことが私には怖くて仕方がない。

これまでも、自分で向き合いながらあらゆることに挑戦してみたが、今は自分がしたいと真剣に思い、楽しめるような将来を迎えられるように、多くの時間を

使いながら自分と向き合うことを頑張っている。そして、目標を見つけられると、それに向かって頑張ろうと思えることができるため、自分をよく知ることが目標にしている。

実際に、これまで私は自分自身のことを理解することができずに悩んできた。自分が一番知っていないといけないところを、友達や家族の方が理解してくれていたりすることで、私は今まで過ごしてきたのだと思う。周りのみんなに感謝しながら、これからは一番自分が自分のことを理解し、胸を張って行動していくことができるような人になれるように頑張っていきたいと思う。